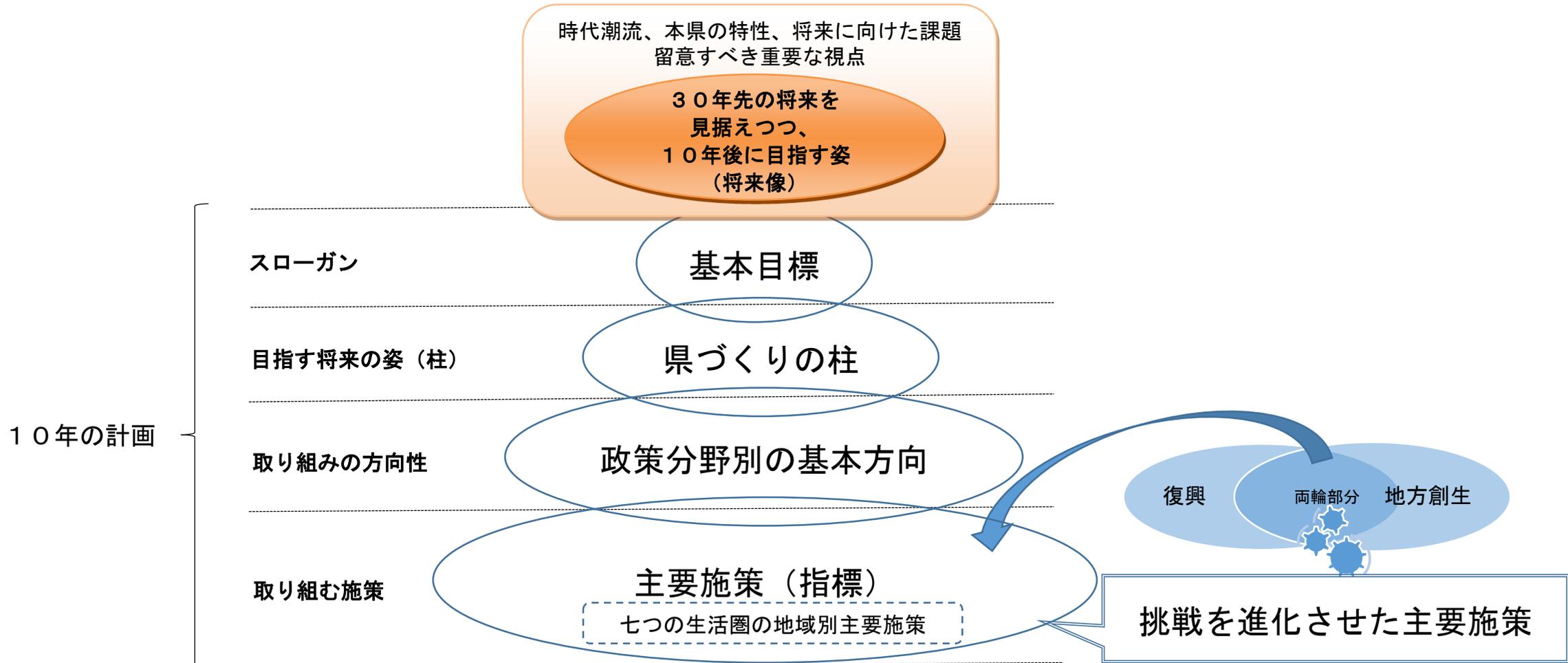


- 30年先の福島県の将来を見据えつつ、10年後に目指す姿（将来像）を示し、これらを実現するための今後10年間の政策の方向性や主要施策を定める。
- 県民、民間団体、企業、市町村、県など様々な主体が将来像を共有するための指針となるものであり、その実現のため、それぞれの主体が果たすべき役割を認識し、それぞれの強みを発揮し、相互に連携・共働した計画とする。



次期の復興計画・地方創生総合戦略との関係イメージ

